

商談会（技術ニーズシート）
 案件 No. BZ22-019

ヘルス
 ケア

汎用カメラを用いた 自律神経計測技術

RICOH
 imagine. change.

想定のお客様
 協業パートナー様

バイタルデータを活用した体調管理・メンタルヘルス対策をご検討されている事業者様、新規サービスの開発をご検討されている事業者様

顧客価値

PCやスマートフォンなどのカメラを使った自律神経計測により、リモートワーク時でも従業員の体調を客観かつリアルタイムに把握できる

自律神経とは

心拍数や血圧などの生体機能をコントロールしている神経。交感神経と副交感神経の2種類がある。

交感神経

活動時や緊張時に
 活性化

副交感神経

休息時やリラックス時
 に活性化

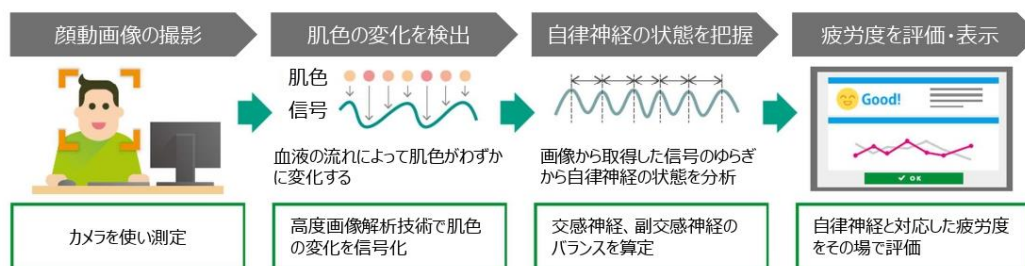
<自律神経計測で分かること>

- 自律神経のバランスや活性度
- 疲労度やストレス度

技術特長（強み）

カメラで測定した顔の動画像から、脈拍の揺らぎの状態を解析し、
自律神経データを算出できる技術を開発

- **簡単** : 専用センサ不要、PCの内蔵カメラなどを利用可能
- **非接触** : カメラによる非接触計測
- **臨床テスト済み** : 研究機関・大学との臨床研究で精度と信頼性を検証済み



共創内容

- 本技術を活用した共同実証実験の実施
- 自律神経改善に効果的な対策サービスの共同開発
- 自律神経データを活用した新規サービス（働き方・働く環境の改善サービスなど）の共同企画、共同開発
- 自律神経データと他バイタルデータを組み合わせた新規技術の共同開発

送付先：biz-saitama2022@sozo-saitama.or.jp

商談会（技術ニーズシート）
案件 **No. BZ22-019**